

# 令和7年度 神奈川県社協市町村社協部会 包括的な支援体制の構築・整備に向けたモデル事業実施助成要領

## 1 趣旨

包括的な支援体制の構築は行政の努力義務となっていますが、社協のこれまでの実践は、包括的な支援体制の構築につながるものがあり、地域福祉の推進を命題としている社協には包括的な支援体制構築に向けたリーダーシップが求められます。

本事業では、今後の包括的な支援体制の構築・整備を進めるための助走が円滑にスタートできるよう助成を行い、事業の共有化を図ることを目的に実施します。

## 2 実践テーマならびに条件

### 【実践テーマ】（\*以下のいずれかのテーマに該当すること）

- (1) 行政および地域の関係機関・団体、担い手との協働による包括的な支援体制構築の促進  
例) 行政との課題共有や方向性の確認の場づくり  
自治会や民生委員児童委員、施設法人等との連携による地域課題の把握や共有  
大規模災害など非常時に備えた関係性の構築への取り組み
- (2) 個別支援と地域支援の一体的推進、および「相談支援」「参加支援」「地域づくり」を意識した具体的実践の促進  
例) 地域支援と個別支援を行う職員の勉強会の実施  
参加支援等を意識した地域の実践団体との地域づくりに関する研修の実施
- (3) その他、包括的な支援体制の構築に関わる取り組み

### 【条件】（基本的に以下の3つの条件を満たしていること）

- (1) 包括的な支援体制の整備・推進を主な目的とした市区町村社協の事業であること
- (2) 圏域（市町村域、日常生活圏域）を意識した内容であること
- (3) 県社協が事業に参加、協力、協働すること（内容等は相談のうえ、調整することとします）

## 3 対象（実施主体）

- (1) 県内の市町村社協からの申請とします（1社協1件まで。ただし、複数の社協で協働実施の場合は、この限りではありません）。
- (2) 政令指定都市社協からの申請は、当該の区社協・地域事務所・現業部門等との協働事業とし、各区社協単位とします。

## 4 助成の内容

「2 実践テーマならびに条件」(1)～(3)のいずれかに該当する事業に対し、対象経費総額の5分の4以内、20万円を上限に必要な経費の助成を、本年度の市町村社協部会予算の範囲内で行います。

- 例1) 事業費総額30万円の場合、5分の4以内かつ、20万円が上限のため、20万円を助成  
例2) 事業費総額10万円の場合、5分の4以内のため、8万円を助成

| ◆助成対象となる経費（科目）                                                                          |                     |
|-----------------------------------------------------------------------------------------|---------------------|
| ・諸謝金（講師等への謝礼－申請社協職員は対象外）                                                                | ・消耗器具備品費（印刷用紙、文房具等） |
| ・旅費交通費（講師等の交通費）                                                                         | ・賃借料（会場使用料等）        |
| ・印刷製本費（資料印刷経費等）                                                                         | ・保険料（傷害保険料等）        |
| ・通信運搬費（切手、はがき代等）                                                                        | ・手数料（送金手数料等）        |
| ・会議費（研修会講師等の食事、お茶代等）                                                                    |                     |
| ※ただし、人件費、介護保険法、または障害者総合支援法に基づいて実施する事業等と重複する経費、行政または本会以外の民間団体からの助成・委託事業等と重複する経費は対象外とします。 |                     |

## 5 関係書類

次の書類をご提出ください。

- (1) 様式1 令和7年度 包括的な支援体制の構築・整備に向けたモデル事業 助成金交付申請書 ..... 申請書
- (2) 様式2                               〃                               事業計画・収支予算書..... 申請書
- (3) 様式3                               〃                               実績報告書 ..... 実績報告書
- (4) 様式4                               〃                               事業概要・収支決算書 ..... 実績報告書
- (5) 様式5                               〃                               変更・中止申請書 ..... 変更または中止の場合
- (6) その他、成果物等（県内市町村社協配布数分－35部程度）をご用意下さい。..... \*実績報告書
- \*複数の社協による事業の場合は、別途実施体制、役割分担等を示す書類を申請時に添付してください。

## 6 申請から決定、報告までの流れ・手続き

次の方法により申請、事業実施、報告等を行うものとします。

| 項 目            |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |
|----------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 申請             | <p>a. 応募：所定の申請書類（「様式 1, 2」）を提出<br/>           ※申請は随時受け付けますが、最終締め切りは<b>令和 7 年 12 月 15 日（月曜日）まで（必着）</b>とします。<br/>           ※原則、事業実施前に申請して下さい。申請前に事業に着手する必要がある場合は、事前にご連絡ください。</p> <p style="text-align: center;">↓</p>                                                                                                                                                                                                 |
| 選考から決定、報告までの流れ | <p>b. 確認：県社協が事業に参加、協力、協働すること等を確認（内容等は相談のうえ、調整することとします）</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>c. 選考：提出書類をもとに選考</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>d. 通知および交付：選考結果の通知（文書）および助成金の交付</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>e. 確認：必要に応じ事業の進捗状況等を確認<br/>           ※助成決定社協は年度内に事業を終了し、事業内容の報告を本会ホームページに掲載します。<br/>           また、必要に応じて会議、研修会にて情報提供させていただきます。</p> <p style="text-align: center;">↓</p> |
| *変更・中止         | <p>*事業内容を変更・中止する場合は、速やかに本会事務局に連絡し、「様式 5」を年度内に提出</p> <p style="text-align: center;">↓</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |
| 報告             | <p>f. 報告：所定の書類（「様式 3, 4, 他」）をメール、郵送にて提出</p> <p style="text-align: center;"><b><u>令和 8 年 4 月 10 日（金曜日）まで（必着）</u></b></p> <p>《提出書類》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実績報告書【様式 3】</li> <li>・事業概要・収支決算書【様式 4】</li> <li>・その他、成果物等（県内市町村社協配布数分－35 部程度）</li> </ul>                                                                                                                                               |

## 7 留意事項

- (1) 同一社協が複数年に渡る場合は、原則 3 年を助成の限度とします（申請及び審査は毎年実施）。
- (2) 複数の社協による事業の場合は、実施体制、役割分担等を示す書類を申請時に添付してください。
- (3) 「様式 3 実績報告書」の内容で本会ホームページに掲載します。
- (4) 成果物（報告書、マニュアル等）を県内各市町村社協配布分（35 部程度）ご用意ください。
- (5) この要領に定めるもののほか、必要な事項は別途本会と助成決定市町村社協で協議の上、定めるものとします。

## 8 助成実績

| 年度   | 申請社協名  | 申請事業内容                                                                                                         | 助成額（円）  |
|------|--------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------|
| 令和 3 | 大和市社協  | 「若年性認知症本人・家族ミーティングを通じた交流・相談の場づくり」                                                                              | 79,276  |
| 令和 3 | 葉山町社協  | 「令和 3 年度逗葉地区コミュニティソーシャルワーク基礎研修」                                                                                | 200,000 |
| 令和 4 | 逗子市社協  | 「令和 4 年度逗葉地区コミュニティソーシャルワーク基礎研修」                                                                                | 150,000 |
| 令和 4 | 箱根町社協  | 「ラリグラスの会」<br>町内に居住している外国籍の方々が安心して生活できる、情報交換・情報発信、交流の場など国籍を問わないネットワークの拠点                                        | 50,000  |
| 令和 5 | 厚木市社協  | 「令和 5 年度厚木市社会福祉協議会内部研修 福祉まると相談体制の充実 ～個別支援と地域支援への展開～」                                                           | 33,000  |
| 令和 5 | 箱根町社協  | 「ラリグラスの会」<br>町内に居住している外国籍の方々が安心して生活できる、情報交換・情報発信、交流の場など国籍を問わないネットワークの拠点                                        | 120,000 |
| 令和 6 | 箱根町社協  | 「ラリグラスの会」<br>町内に居住している外国籍の方々が安心して生活できる、情報交換・情報発信、交流の場など国籍を問わないネットワークの拠点                                        | 108,000 |
| 令和 6 | 小田原市社協 | 「であ・つな交流会（「であって」「つながる）」<br>地域福祉活動計画に掲げた基本目的を推進、具体化してくため交流会を開催。地域活動の担い手と、社会福祉法人など関係団体との課題共有により、包括的な支援体制の構築を目指す。 | 40,000  |

※事業の詳細は、本会ホームページ（トップページ＞部会・協議会・連絡会＞市町村社協部会＞報告書・刊行物＞令和 5 年度 市町村社協部会 包括的な支援体制の構築・整備に向けたモデル事業報告書）をご参照ください。（令和 6 年度は準備中です）

以下の二次元コードからもご覧いただけます。

（URL）[https://www.knsyk.jp/service/syakyo-bukai/publication/moderujigyo\\_r4](https://www.knsyk.jp/service/syakyo-bukai/publication/moderujigyo_r4)



## 9 事務局・問合せ先

（福）神奈川県社会福祉協議会 地域福祉部 地域課（担当：五十嵐）  
〒221-0835 横浜市中区鶴屋町 2-24-2 かながわ県民センター12 階  
Tel 045-312-4813 Fax 045-312-6307 E-mail tiiki@knsyk.jp